

みどり戦略学生チャレンジの募集と出前授業の提案を一体的に実施

みどり戦略学生チャレンジを、高校生に「みどり戦略」を伝える絶好の機会と捉え、チャレンジへの参加募集に併せて「みどり戦略」等の出前授業を提案し、実現。

○ 施策分類

- ・ みどりの食料システム戦略（みどり戦略学生チャレンジ）

○ きっかけ・背景、課題の把握

- ・ みどり学生チャレンジへの参加を呼び掛けるため、農業系高校を中心に訪問し、校長・担当教諭に説明。
- ・ その際、「みどり戦略」が高校生の進路選択にも資することを説明し、県拠点による出前授業を提案。

○ 取組の内容

- ・ 農業系学科を有する7校に加え、地域の農業者等と連携した活動を行っている3校に対し、みどり学生チャレンジを説明するとともに、みどり戦略及び「見える化」に関する出前授業を実施。

○ 効果・成果、今後の方向性

- ・ 学生チャレンジに、6校9チームがエントリー。
- ・ 農業系3校から出前授業の依頼があり、拠点对応。
- ・ さらに、農業系2校が、その生産する農産物について環境負荷低減の「見える化」の利用登録を行った（うち1校が「みえるらべる」を貼付して精米を販売）。
- ・ 出前授業には3校合わせて179名の生徒が参加し、授業後のアンケートでは97%の生徒が、理解が深まったと回答。
- ・ 今後、第2回のみどり学生チャレンジに際しても、農業系高校を中心に学生チャレンジへの参加と出前授業を働きかけ、若い世代の「みどり戦略」への理解の増進を図る。



岐阜県立加茂農林高校の出前授業



岐阜県立大垣養老高校の出前授業



岐阜県立郡上高校の出前授業



郡上高校が生産した米

体制図

